

令和5年度 東北森林管理局朝日山地森林生態系保護地域巡視員会議

議 事 概 要

1. 日時及び場所

令和5年6月24日（土）13：30～15：30

朝日中央コミュニティセンター（すいまる）

2. 議題

（1）令和5年度巡視活動方針等について

①令和5年度巡視活動計画（案） [資料1]

（2）報告事項

②森林生態系保護地域における看板の保守について [資料2]

③朝日山地森林生態系保護地域モニタリング調査結果等について [資料3]

④スノーモービルの乗り入れ規制について [資料4]

⑤森林生態系保護地域内の人工林から天然林への誘導手法について [資料5]

⑥朝日自然塾について [資料6]

⑦ニホンジカ確認情報について [資料7]

⑧マツノクロホシハバチ及びオオハンゴンソウの対応について [資料8]

（3）その他

①巡視員名簿 [資料9]

②ボランティア保険証券 [資料10]

3. 議事概要

（1）報告事項

①朝日山地森林生態系保護地域モニタリング調査結果等について

②ニホンジカ確認情報について

〔委員からの主な意見等〕

- ・ニホンジカの調査等について、かなり蓄積があると思うが、調査は調査として、具体的に、
どういう風な被害が顕著に表れているのか。それから、そういう被害が将来的に、予想さ

れるような状況になった場合に、どういう対応を考えているのか。調査の結果、こういう状況になったらこういう対応をしたいというような考えはあるのか。

- ・ニホンジカが目撃情報が、かなりの数出ています。アコースティック調査の資料だと、鳴き声が5件くらいになっています。たぶん同じ個体が、何度も写真に写っているのも当然あると思うが。同じ個体の見分けはできているのか。あるいは、実際どれくらいの個体がいると考えられているのか。

〔事務局からの意見等〕

- ・朝日山地において、ニホンジカが目撃（撮影）件数は増加していないものの、被害が深刻になってからニホンジカ対策を講じるのでは手遅れとなる可能性があることから、低密度地域で実施されているニホンジカ被害対策事例を参考に、来年度以降、朝日山地におけるニホンジカ対策について検討を深めることとする。
- ・県内にどのくらいのニホンジカがいるか推定の個体数は、まだ出ていないところです。
- ・朝日山地におけるニホンジカの調査は、アコースティック調査を行いながら、併せて、チョウ類のトランセクト調査を部会委員の協力を得ながら直営で実施できる手法を検討する。

（２）その他

〔主な意見等〕

- ・今年度は、クマが目撃情報や被害が多数寄せられているので、登山、巡視活動の際には十分注意して安全第一で行動してほしい。